

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R5-13号)

令和5年9月22日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年9月21日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

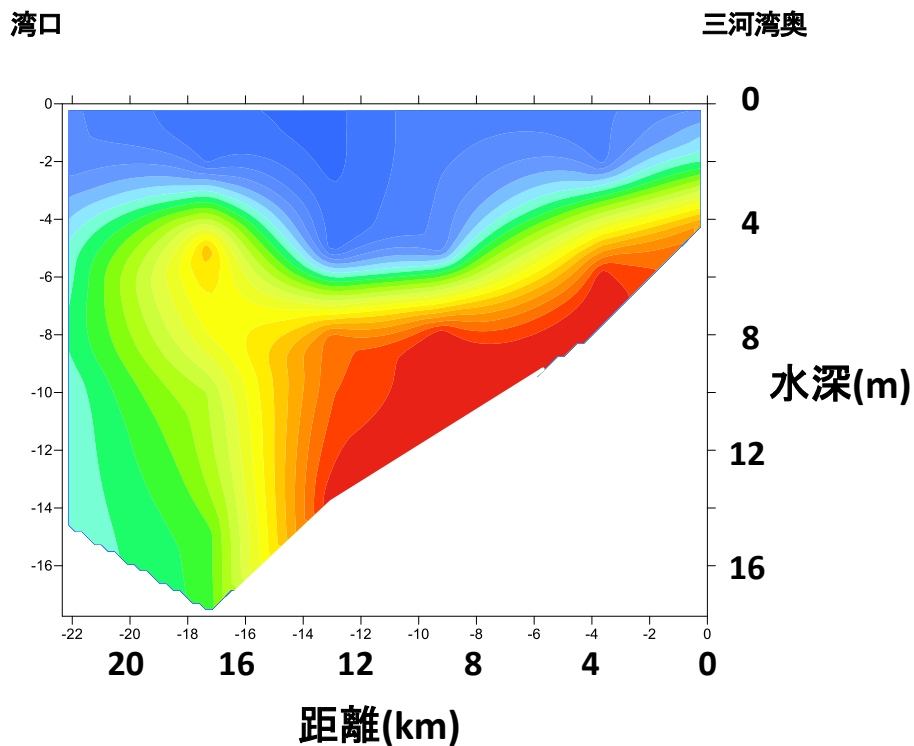
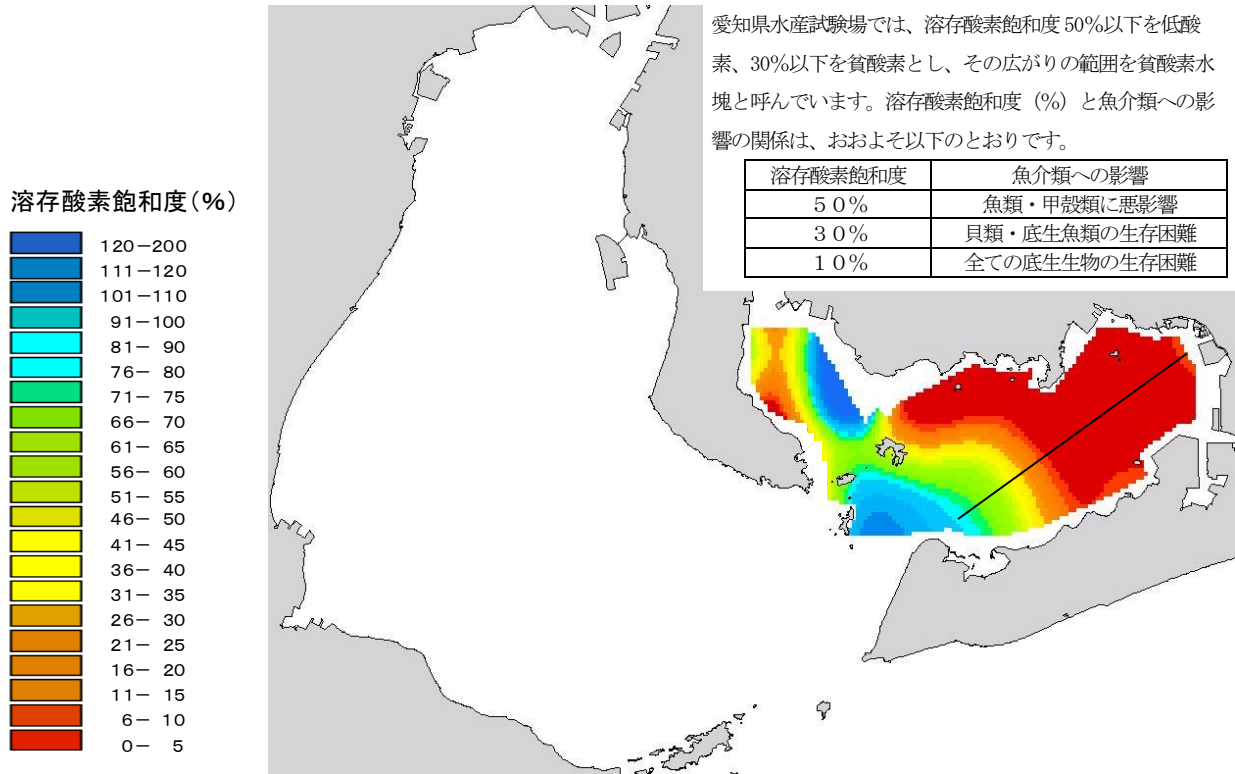


図1 三河湾 (9月21日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」調査)

三河湾

9月21日の調査結果を図1に示しました。渥美湾のほぼ全域、知多湾の北西部で貧酸素水塊が確認されました。鉛直分布図を見ると渥美湾湾口部では、外海水の底層への侵入による貧酸素水塊の持ち上がりが確認されました。

依然として、密度躍層が発達しているため、貧酸素水塊はしばらく維持されると考えられます。また、渥美湾では、貧酸素水塊が発達していることから、強風に伴う苦潮の発生に注意が必要です。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	28.5~29.6	26.2~30.2
底層	26.7~29.0	28.0~32.3

参 考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

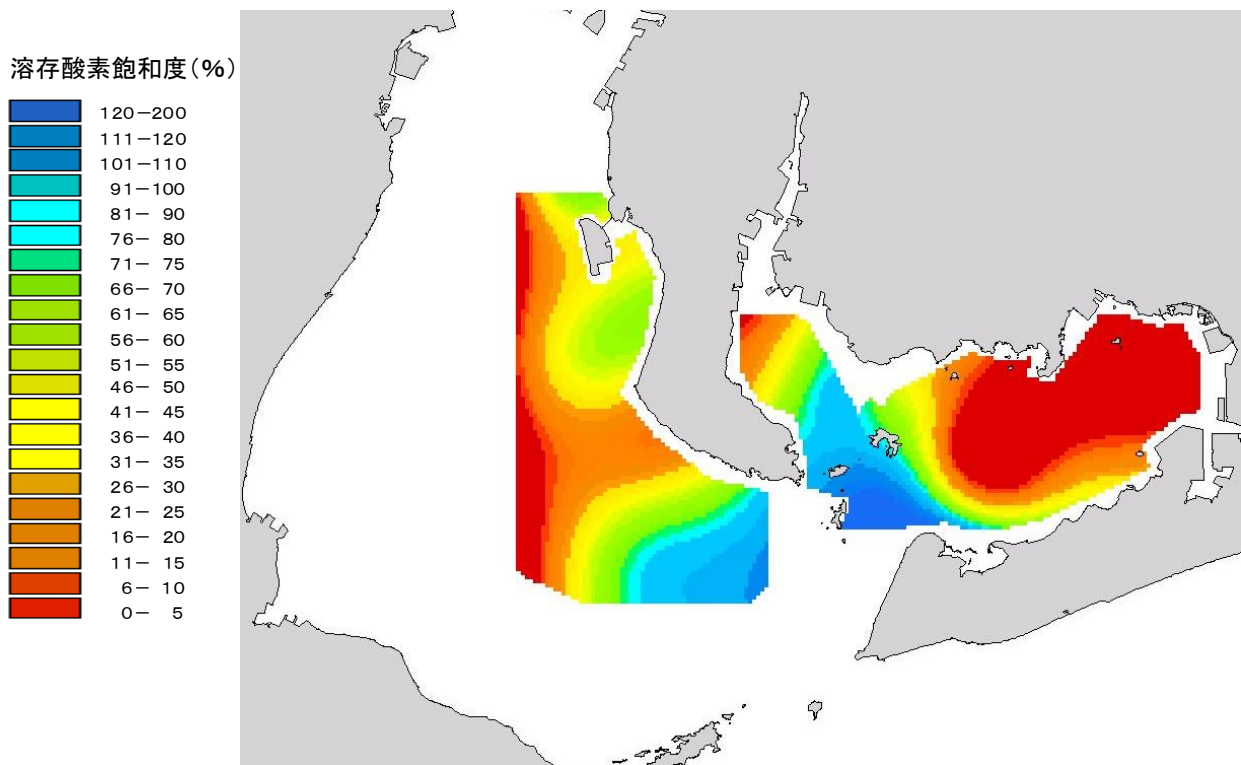


図2 令和5年9月6日(伊勢湾)4、7日(三河湾)